

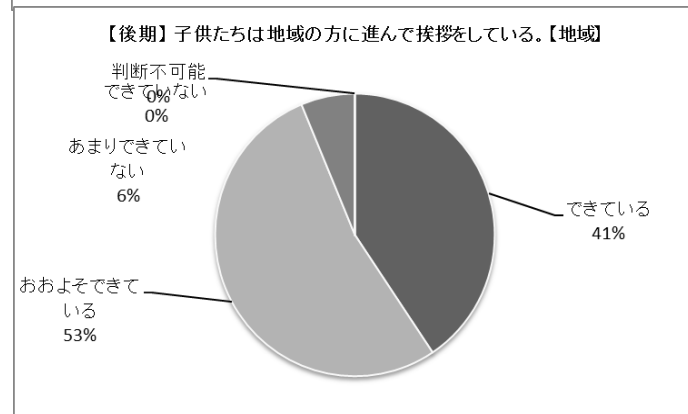
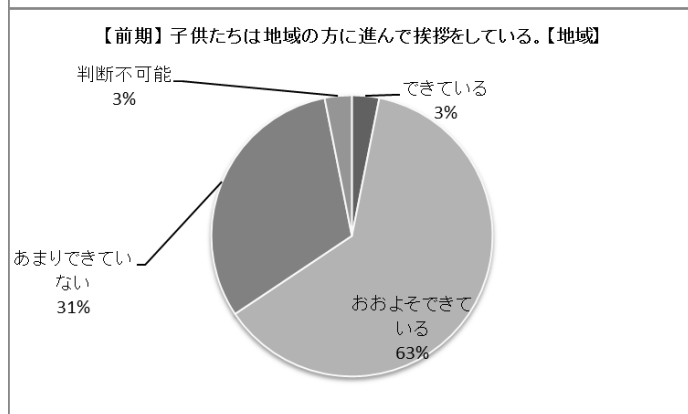
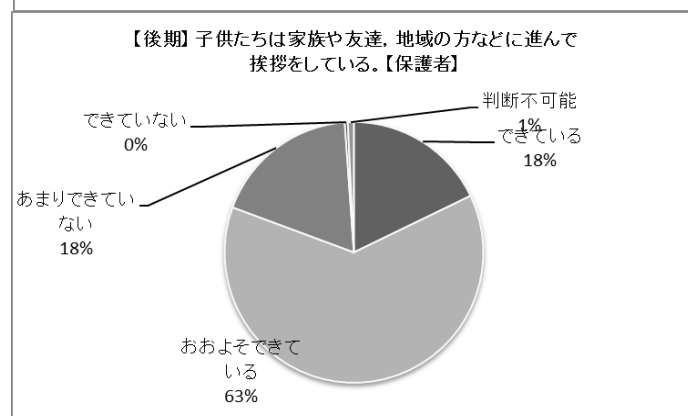
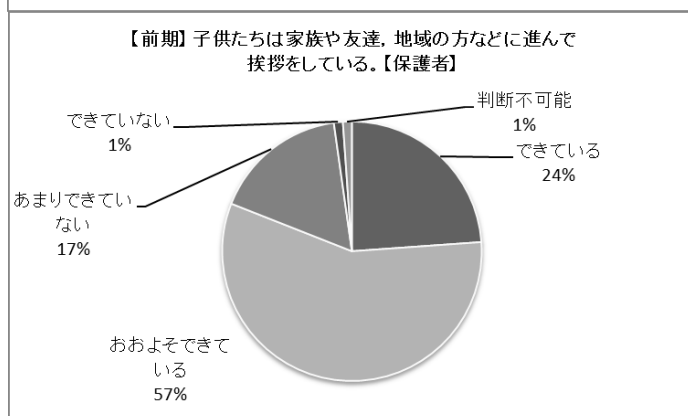
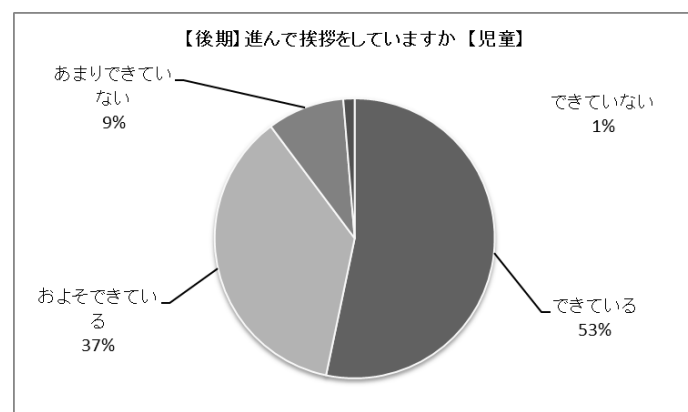
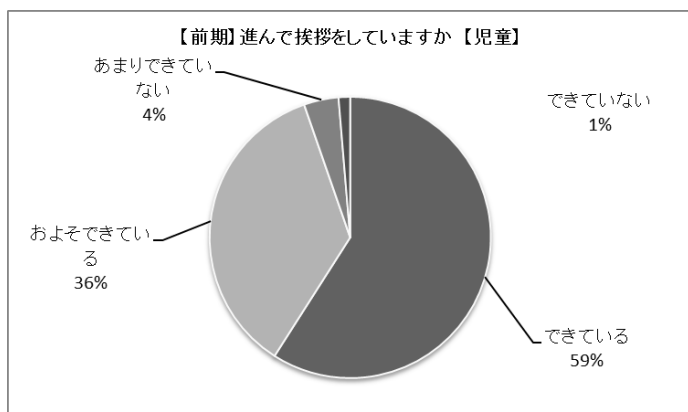
令和2年2月17日
 仙台市立南中山小学校

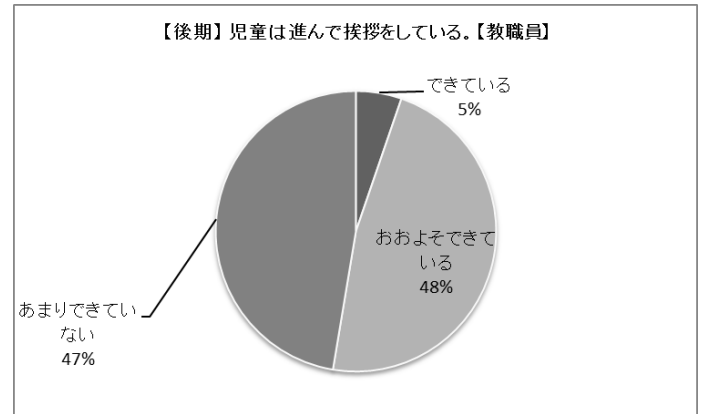
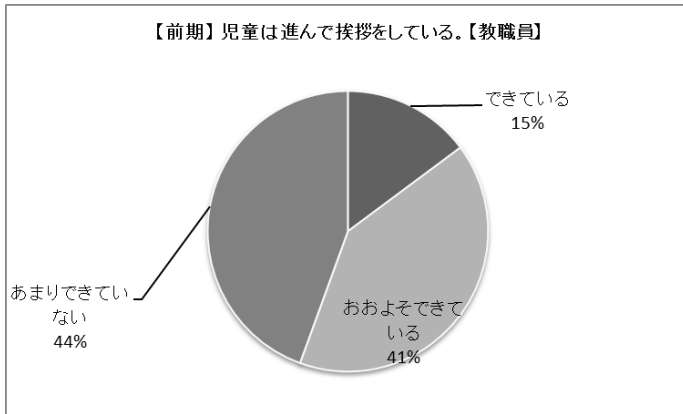
今年度の学校評価（保護者回収率85%）の結果について下のように報告させていただきます。

学年末に向けて子供たちが学ぶべき内容を確実に把握しながら履修漏れなどの無いよう努めて参ります。アンケートへの御協力ありがとうございました。

1 今年度の重点目標について

今年度の協働型学校評価重点目標は「人と関わり、豊かな心で互いを認め合う児童の育成」です。具体的には「挨拶」に重点を置いて進めてきました。今年度は新型コロナウイルス感染防止のために直接挨拶をかわすことが憚られる場面もあり、なかなか難しい環境での取り組みとなりました。前期と後期のアンケート結果が下のグラフとなります。残念ながら、児童も保護者も教職員も前期より後期の達成度が低くなる結果となりました。とは言え、「できている」「おおよそできている」を合わせた数値は児童90%、保護者81%、地域94%となっています。ただし、児童の評価で「あまりできていない」という回答が前期4%→9%に増えているというこの改善と4者の「できている」という回答を増やしていくために学校では次の3点について重点的に取り組むことにしました。【1点目】日常的に「挨拶はコミュニケーションの基本である」等の「挨拶の意義」を教職員から児童に伝えていく。【2点目】今まで以上に挨拶する姿を率先して教職員から見せていく。【3点目】よい取組を「朝会」等で取り上げ、積極的に紹介していく。「あいさつ運動」「あいさつ週間」等の取り組みは新型コロナウイルス感染防止のために実施することが困難となりましたが、以上の3点の取り組みを中心に改善に努めていきます。





2 保護者、地域、教職員ともに「できている」「おおよそできている」の回答を合わせると90%を超えたもの

1	子供に関心を持ち、関わり、理解する機会を持つようにしている
2	子供のよさや努力、達成できたことに対し、励ましや賞賛の機会を持つようにしている。

3 自由記述より（御家庭の取組や振り返りにについて多数お寄せいただきましたので、いくつか紹介させていただきます）

内 容	お寄せいただいた感想等（抜粋）
挨拶に関すること （保護者）	顔見知りではない子供でも登下校の際にこちらから挨拶をしている。半分くらいの子は返してくれるが、知らない人・親同士が知り合いじゃない・恥ずかしい、防犯面もあるのか返事も会釈もない子供がいる。この世の中なのではないかと思うが、少し残念な気がする。
挨拶に関すること （保護者）	挨拶は子どもだけやらせるのではなく、親も積極的に行っていきたい。家庭での役割は忙しすぎる中、忘れがちなので、意識して生活したい。
挨拶に関すること （保護者）	朝のあいさつから始まり、夜の「おやすみなさい」まで家族全員にしよう心掛けています。
挨拶に関すること （保護者）	挨拶することで登下校中に近所の方と話しをするようになっていて、見守っていただいている感じがします。
挨拶に関すること （地域住民）	児童の育成に最善な導きを意識した教育をするためには児童の声に耳を傾ける。そして、児童の年齢にあったことばで声掛けをすることが大切だと考えております。それぞれの立場でできることを丁寧に伝えることを心掛けております。
コミュニケーションに関すること （保護者）	多様性の社会で育つ世代とすることを意識し、日頃の何気ない会話の中で「人はそれぞれ違いがあり、互いを認め合っていく」という考えが持てるように伝え方を工夫しています。
コミュニケーションに関すること （保護者）	学校での出来事を進んで話してくれることがなかったのですが、2学期を過ぎてから沢山話をしてくれるようになりました。日々の成長を感じることができました。休日はゲーム時間が若干長くなるため、設定時間を守るように声掛けしておりますが、なかなかうまくいかないのが現状です。
コミュニケーションに関すること （保護者）	自主性に欠けているように思います。何をやるにも「どうしたらいい？」から始まっているようです。友人関係でもわがままな態度になってしまっているようで、少し心配しています。なかなか決めたことを達成するのが難しいです。基本を大切に取り組みます。
コミュニケーションに関すること （保護者）	学校での出来事や友達との関わりを毎日振り返るようにしています。まだ、幼く、友達との関わり方が未熟で「どうしてだろう」「私は〇〇なのに・・・」と自分との違いに悩み考えることが多いようです。場面を振り返りいろいろな意見、考え方がることを伝えながら、付き合い方を学ばせたいと思います。

